

研究推進だより

ふるさと



《研究主題》

ふるさとについて語り合い、
未来に向かって主体的に行動できる児童の育成

令和4年12月23日 No,3
南丹市立胡麻郷小学校

親子でいっしょに地域道德

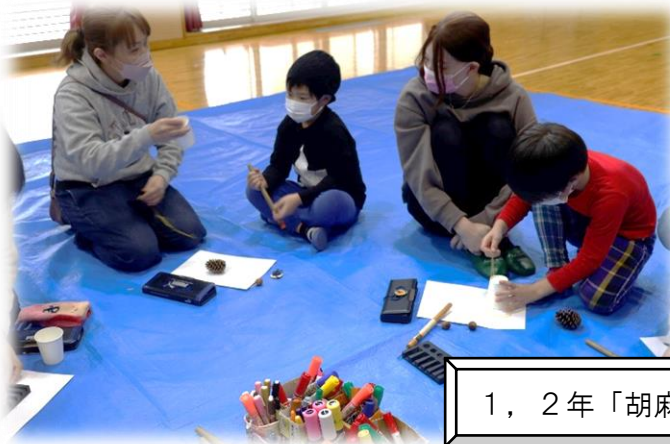
去る11月9日、地域道德の研究会を行いました。5年生の授業を胡麻保育所、ひよしこども園、殿田小学校、殿田中学校の先生方に見ていただきました。5年生が10月18日に学校で行った地域サロンでの体験をもとに、さらに地域の高齢の方と繋がるためにはどんなことができるかについて、5年生保護者や地域の代表の方にも参加していただき一緒に考えました。

さらに1, 2年生では「胡麻の自然の良さ」、3年生では「壬生菜」、4年生では「丹波音頭」について親子で体験をしたり、話し合ったりしました。

学校、地域、家庭が1つとなって地域のことや未来について語り合える素敵な時間となりました。



5年「思いやりいっぱい届け隊」



1, 2年「胡麻の自然かんじ隊」



3年「胡麻のみりよく発見隊」



4年「伝統をつなげ隊」



後期本部委員会始動！

どんどん集まれボランティア！「あつボラ」



10月から後期委員会が始まりました。本部委員会でも、新しいメンバーが集まり、自分達で何ができるかを考えながら取り組みを進めてきました。12月のはじめには、全校に樹木園での落ち葉掃きを呼びかけました。「あつボラ」も回数を重ねるごとに、流れをつかみ、子どもたち自身で進める場面が増えてきました。今回の落ち葉掃きも、今の時期に学校をよりよくするために何ができるかを子どもたちが考えたアイディアです。

虹色プロジェクト



～これまでの足跡～



これまで各学年の子どもたちが取り組んできた地域道德の足跡（虹色プロジェクト）を児童昇降口にて掲載しています。来校される機会がありましたら、是非ご覧ください！

